**令和６年度　全国学力・学習状況調査結果と改善に向けて　【国語】　第五葛西小学校**

**「 領 域 別 」 の 結 果**

**正答数分布**

**第五葛西小学校：10.2　問**江戸川区（区立）：9.5問

東京都（公立）：9.8問　　　全国（公立） ：9.5問

平均正答数

＜四分位における割合（都全体の四分位による）＞

|  |  |
| --- | --- |
|  | 上位　　　　　　　　　　　　　　　　下位 |
| **国　語** | Ａ層12～14問 | Ｂ層10～11問 | Ｃ層8～9問 | Ｄ層0～7問 |
| **第五葛西小学校** | **36.5** | **27.1** | **21.1** | **15.3** |
| 江戸川区（区立） | 31.3 | 25.4 | 19.5 | 23.8 |
| 東京都（公立） | 35.9 | 25.2 | 17.5 | 21.4 |
| 全国（公立） | 30.0 | 25.8 | 19.6 | 24.6 |

【分析結果と授業改善に向けて】

|  |
| --- |
| 【平均正答率の差】 |
| **第五葛西小学校** | **73％** |
| 江戸川区（区立） | 68％ |
| 東京都（公立） | 70％ |
| 全国（公立） | 67.7％ |
| 都との差 | **3ポイント** |

・平均正答数は、本校は10.2問で東京都平均を0.4ポイント上回った。正答率分布を見てみると、本校は、Ａ層36.5％、Ｂ層27.1％、Ｃ層21.1％、Ｄ層15.3％と、Ａ層とＢ層で半数を超える結果となった。Ｄ層は、15.3％と東京都平均より6.1ポイント低くなり、明らかな減少が見られる。

・全体の平均正答率は、本校が73％で、東京都平均より３ポイント上回った。

・「知識・技能」「思考・判断・表現」領域の正答率はともに、東京都平均と全国平均より上回っている。

・「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」領域の正答率は、３つとも、東京都平均と全国平均より大きく上回っている。

・引き続き、校内研究の国語での実践を生かしながら、主体的に学び、子供たちの確かな学力が身に付く、授業展開を行っていく。

％

四分位とは、データを値の大きさの順に並べたとき、児童数の1/4、2/4、3/4にあたるデータが含まれているのはどの集合かを示すものである。上の表では、四分位によって児童をＡ、Ｂ、Ｃ、Ｄ層に分けた時のそれぞれの層の児童の割合を示している。なお、本データで示している四分位は、東京都（公立）のデータを基に定めている。